

—みんなで育む みどり豊かな美しい街 横浜—

横浜みどりアップ計画の評価・提案 (案)

横浜みどりアップ計画市民推進会議平成 27 年度報告書

横浜みどりアップ計画市民推進会議

平成 28 年 月

目次

1 はじめに	1
2 横浜みどりアップ計画と市民推進会議	
(1) 横浜みどりアップ計画	2
(2) 横浜みどりアップ計画市民推進会議	4
3 市民推進会議平成 27 年度の活動実績	
(1) 平成 27 年度の活動の概要	4
(2) 活動の詳細内容	
市民推進会議(全体会議)	6
施策別専門部会	6
調査部会(現地調査)	7
広報・見える化部会	10
4 施策ごとの評価、提案	12
(1) 取組の柱1 市民とともに次世代につなぐ森を育む	
施策1 樹林地の確実な保全の推進	14
施策2 良好な森を育成する取組の推進	15
施策3 森と市民とをつなげる取組の推進	16
(2) 取組の柱2 市民が身近に農を感じる場をつくる	
施策1 農に親しむ取組の推進	17
施策2 地産地消の推進	18
(3) 取組の柱3 市民が実感できる緑をつくる	
施策1 市民が実感できる緑を創出する取組の推進	19
施策2 緑を楽しむ市民の盛り上がりを醸成する取組の推進	20
(4) 効果的な広報の展開	
市民の理解を広げる広報の展開	21
5 市民推進会議委員名簿	23
6 市民推進会議委員からのコメント	26
7 市民推進会議広報誌	
「みどりアップ Q」「子ども版広報誌」(平成 27 年度発行分)	32

(3) 取組の柱3 市民が実感できる緑をつくる

街の魅力を高め賑わいづくりにつながる緑や地域の緑、街路樹などの緑の創出に、緑のネットワーク形成も念頭において取り組めます。また、地域で緑を創出・継承する市民や事業者の取組を支援します。

施策1 市民が実感できる緑を創出する取組の推進

事業 民有地での緑の創出

緑あふれる魅力的な街をつくるためには、市民や事業者の取組が不可欠です。多くの市民が目にする場所や効果的な場所での緑の創出に対する助成、地域で親しまれている名木古木の指定や、その維持管理に必要な費用の助成など、緑の創出・保全に積極的に取り組む市民・事業者を支援します。

取組	項目	27年度		30年度までの 目標	27年度までの 進捗状況
		目標	進捗状況		
民有地における緑化の助成	緑化の助成	13件	4件(手続き中を含む)	65件	9件
名木古木の保存	名木古木の保存 【新規指定】 【維持管理の助成】	推進	新規指定：一 助成：34本	推進	新規指定：19本 助成：85本
人生記念樹の配付	苗木の配布	8,000本	7,865本	40,000本	15,617本

※実績は11月末時点での集計です

事業 公共施設・公有地での緑の創出

多くの市民が利用する地域の公共施設から率先し、市民が実感でき、生物多様性の向上や地域の良好な景観形成につながる緑を創出します。また、緑の少ない区などを対象にみどり豊かな公園を整備するほか、市民が目にする機会の多い街路樹の計画的なせん定などにより街路樹を良好に育成するための取組を拡大します。

取組	項目	27年度		30年度までの 目標	27年度まで の進捗状況
		目標	進捗状況		
公共施設・公有地での緑の創出・管理	緑の創出	16か所	10か所 (整備中含む)	58か所	26か所
	創出した緑の維持管理	推進	推進	推進	推進
公有地化によるシンボリックな緑の創出	緑の創出	1か所	事業推進1か所、 事業実施に向けた調整中2か所	5か所	事業推進1か所、 事業実施に向けた調整中2か所
いきいきとした街路樹づくり	街路樹の計画的なせん定	18区で推進	18区で推進	18区で推進	18区で推進

※実績は11月末時点での集計です



民有地における緑化の助成(西区)



公共施設での緑の創出(南区新総合庁舎)



市担当者からのコメント

- ・民有地緑化助成事業については、広報内容や方法をさらに工夫し、建築物の緑化がイメージしやすいよう、助成事例を紹介することや、新規建築の際に、直接市民や事業者の方々にお知らせするなど、市民の皆様に積極的に利用していただけるよう取組を進めます。
- ・公共施設の緑化では、南区新総合庁舎の建築に伴い、市民の皆様が身近に緑との触れ合いを楽しんでいただけるように、桜のプロムナードや眺めの良い屋上庭園等を整備しましたので、お近くにお越しの際は是非お立ち寄りください。

◆施策1についての評価・提案

- ・民有地における緑化の助成では、目標を下回る助成件数となりました。市街地における緑の創出がより進むよう積極的な周知など、より多くの人に事業の内容を知ってもらい、来年度以降の推進を図ってください。
- ・公共施設・公有地での緑の創出については、順調に取組が進んでいます。市民が実感できる身近な緑を、維持管理も含め着実に進めてください。
- ・街路樹は市民に身近であり、街並みの美観向上に寄与する取組ながら、みどりアップ計画の効果がわかりにくい緑です。整備前、整備後の様子を広く市民に周知するなど、効果がより実感できるように広報の工夫が必要だと思われます。

施策2 緑を楽しむ市民の盛り上がりを醸成する取組の推進

事業 市民協働による緑のまちづくり

地域が主体となり、住宅地や商店街、オフィス街、工場地帯など様々な街で、地域にふさわしい緑を創出する計画をつくり、計画を実現していくための取組を、市民との協働で進めます。また、平成25年度までに地域緑化計画を策定した地区については、継続して整備への支援を行います。

取組	項目	27年度		30年度までの目標	27年度までの進捗状況
		目標	進捗状況		
地域緑のまちづくり	地域緑化推進事業	28地区 (新規 6地区、 継続 22地区)	新規：4地区(手続中) 継続：22地区	46地区	26地区(予定)

※実績は11月末時点での集計です

事業 子どもを育む空間での緑の創出

次世代を担う子どもたちが緑と親しみ、感性豊かに成長できるよう、子どもが多く時間を過ごす保育園、幼稚園、小中学校を対象に、園庭・校庭の芝生化など、施設ごとのニーズに合わせた多様な緑の創出・育成を進めます。緑の創出にあたっては、子どもたちと生き物とのふれあいが生まれるような空間づくりに取り組みます。

取組	項目	27年度		30年度までの目標	27年度までの進捗状況
		目標	進捗状況		
保育園・幼稚園・ 小学校での緑の創出	緑の創出	20か所	12か所 (整備中含む)	100か所	70か所
	芝生等の維持管理	推進	推進 (芝生専門家による訪問指導 28件等)	推進	推進

※実績は11月末時点での集計です

事業 緑や花による魅力・賑わいの創出

多くの市民が時間を過ごし、国内外から多くの観光客が訪れるエリアである都心臨海部において、来訪者の回遊性向上や生物多様性確保の観点から、エリア内での緑のネットワーク形成に寄与することも念頭に、公共施設を中心に緑や花による空間演出や質の高い維持管理を集中的に展開し、街の魅力形成・賑わいづくりにつなげます。

取組	項目	27年度		30年度までの	27年度までの
		目標	進捗状況	目標	進捗状況
都心臨海部の緑花による賑わいづくり	都心臨海部の緑花	推進	山下公園、港の見える丘公園、横浜公園において整備中	推進	6か所
	緑花の維持管理	推進	新港中央広場等において維持管理を実施中	推進	推進

※実績は11月末時点での集計です



地域緑のまちづくり
(中区／馬車道地区)



小学校での緑の創出
(中区／本牧南小学校ビオトープ)



都心臨海部の緑花による賑わいづくり
(中区／新港中央広場)

市担当者からのコメント

- ・地域緑のまちづくりの新規提案公募では、各地域のニーズや課題に応じた、魅力ある緑化計画の提案をいただきました。地域緑化計画の実現を目指して、各地区の状況に応じたきめ細やかな支援を引き続き行っていきます。
- ・緑や花による魅力・賑わいの創出事業では、山下公園、港の見える丘公園において、様々な種類のバラや多年草による庭園の整備が3月末に完了する見込み。市民の皆様へ、四季折々の美しい緑や花をお楽しみいただけるよう、今後は良好な育成管理を進めていきます。

◆施策2についての評価・提案

- ・地域緑のまちづくりは、地域主体で気軽に取り組めるような仕組みにしたこともあり、着実に目標を達成しています。地域主体の緑を創出することで、人々が集まり憩える場所ともなります。緑を核としたコミュニティの形成にも寄与すると思われます。
- ・子どもを育む空間での緑の創出については、目標を上回る進捗状況となっています。園庭・校庭の芝生化だけでなく、ビオトープなど子供達が主体となり、楽しみ、触れあえる多様な緑の創出も大変意義があります。
- ・都心臨海部の緑花による賑わいづくりでは、新港中央広場や山下公園などで魅力的な整備が行われ町の賑わいにもつながっています。今後このような場所が都心臨海部にも広がっていくことを期待します。

「緑をつくる」施策を検討する部会 部会長コメント

(300～500字程度)